

平成 19 年 1 1 月 6 日
都 市 経 営 課

高岡市と富山大学芸術文化学部との連携協力について

1 経 過

市と富大芸文との連携推進を図る懇話会において、連携のあり方や協力体制について協議を進めてきた。その中で連携を強化し新たな事業展開を考えるうえで、協定を結ぶことが有効であるとの認識の一致から、市、大学双方の担当部局において協議を重ね今回合意に至った。

2 連携の目的

富山大学芸術文化学部は、平成 17 年 10 月 1 日に旧富山大学、旧富山医科薬科大学、旧高岡短期大学の 3 大学の再編・統合にともない高岡市に創設された。

高岡市としては、富山大学芸術文化学部が、地域芸術及び文化の発展に積極的に貢献していただくこと、国の内外に地域の文化に関わる情報を発信できるような特色のある教育研究に取り組んでいただくことを期待しているところである。

一方、富山大学芸術文化学部においても、地域と国際社会に貢献し、科学、芸術文化と人間社会の調和的発展に寄与する大学の基本理念のもと、芸術文化を中核とし、広く地域社会に開かれた特色ある学部として「交流と貢献」を理念として地域づくり・文化支援など地域からの要望に応えることを打ち出しており、地域連携を柱とした教育・研究に対する高岡市からの積極的な協力を期待している。

このように両者の認識は一致しており、今後、包括的な連携協力を進めていくこととした。

3 連携協力の概要

高岡市と富山大学芸術文化学部は、相互の連携を強化し、地域の課題に適切に対応し、地域のより一層の飛躍・発展に資するため、連携協定を締結する。

その概要は次のとおりである。

(1) 連携の内容

高岡市と富山大学芸術文化学部は、次の項目について、連携協力を推進することとする。

芸術文化の振興に関すること。

地域振興・まちづくりに関すること。

デザイン・工芸産業の振興に関すること。

教育や人材育成に関すること。

国際的な芸術文化交流の推進に関すること。

防災対策の充実に関すること。

その他連携を推進するために必要な事項に関すること。

(2) 連携推進会議の設置

高岡市と富山大学芸術文化学部の連携を円滑に推進するため、連携推進会議を設置する。

4 協定書の調印式

・日 時 平成 19 年 11 月 9 日(金) 午前 11:15～

・場 所 市役所 3 階 庁議室

・出席者

富山大学芸術文化学部

前田学部長、近藤副学部長、伊野地域連携室長

高岡市

橘市長、高田副市長、岩坪経営企画部長、坂下都市経営課長

担当：都市経営課 田町(内線 223)

0766-20-1226